

第1章 本報告書のねらい

- 1 はじめに
 - ・社会保障制度を取り巻く現況や社会保障部会に取り組むテーマ等について
- 2 医療費の適正化について
 - ・医療費の増加と適正化について
- 3 地域包括ケアシステムについて
 - ・地域包括ケアシステム構築の必要性について
- 4 社会保障部会における取組について
 - ・各テーマ設定について

第2章（視点1）医療費適正化の取組について

- 1 生活習慣病の発症・重症化予防の取組について
 - ・生活習慣病の現状とその取組事例、課題と対策について
- 2 若い世代に対する取組について
 - ・働き盛り世代への対策と取組事例、課題と対策について
- 3 その他の議論について
 - ・精神疾患にかかる医療費について
 - ・特定健康診査の受診率とデータ分析について
 - ・生活保護の医療扶助について

第3章（視点2）

在宅医療・介護の連携推進について

（地域包括ケアシステム構築に向けた取組について）

- 1 在宅医療・介護の連携推進について
 - ・主要テーマ「在宅医療・在宅介護の推進」の設定と現状について
- 2 指定都市間の情報共有について
 - ・各市の状況、取組事例について

第4章 国に対する要請等について

- 1 国民健康保険制度の見直しに関する指定都市市長会要請
- 2 持続可能な国民健康保険制度の構築に向けた指定都市市長会緊急要請
- 3 増大する医療費等の適正化に関する指定都市市長会要請
- 4 生活保護における医療費一部自己負担に係る指定都市市長会要請
- 5 地域包括ケアシステムに係る在宅医療・介護連携推進に関する指定都市市長会要請
- 6 厚生労働省との意見交換会の実施について